

普及事業 広報

平成18年度は、開館11年目の“新たなるスタート”として、昨年（10周年）に実績を上げたマスコミの露出強化を維持しながら、広報面でも「判りやすく説明する美術館」を実践した。展覧会関連イベントを開催するとともに、「お客様と学芸員」「記者と学芸員」がふれあえる機会を多く演出した。

1 広報誌「写真美術館ニュースeyes（アイズ）」発行（vol.50～vol.53）

発行部数 各30,000部

<巻頭記事>

50号「中村征夫写真展 海中2万7000時間の旅」

51号「石内都：mother's」

52号「球体写真二元論 細江英公の世界」

53号「“TOKYO” マグナムが撮った東京」



写真美術館ニュースeyes（アイズ）50～53号表紙

2 ホームページの活用

平均アクセスは46万超PVで平成17年度より微増となった。展覧会情報のほか、館運営のミッションや年報の全ページ公開、図書館検索の機能向上、他館への貸し出し作品の紹介など、館外からも写真美術館の活動に触れることのできるコンテンツを充実させた。検索キーワード広告にも出稿しアクセス増加に効果があった。

<検索キーワード広告出稿事例>

「細江英公」平成18年12月8日（金）～平成19年1月28日（日）

「光と影」平成18年12月21日（木）～平成19年2月18日（日）

「新進作家 地球の旅人展」平成18年12月25日（月）～平成19年2月18日（日）

「マグナムが撮った東京」平成19年3月5日（月）～（5月6日（日）終了予定）

「日本写真開拓史」平成19年3月5日（月）～（5月6日（日）終了予定）

3 プレスリリース作成・発送およびプレス取材対応

リリース作成展覧会数14回、送付数は各回約630件（前年比約5%増）。また、電話・FAX・メールでの記事掲載対応の他、取材依頼、撮影・収録・オンエアーの立ち会いなどをおこなった。

4 チラシ・ポスターの配付

マスコミ、美術館、写真、教育関係など各所にチラシ・ポスター等の掲出物を送付。特にギャラリーや教育関係など配付箇所を増やし、配付を強化した（各展覧会約250件）。「新規コレクション」展（平成19年2月3日（土）～2月18日（日）入場無料）ではチケット型チラシを作成し、他展チケットの購入者に配布し、入場の促進に努めた。



「新規コレクション」展チケット型チラシ

5 懸垂幕、壁面スペースへの掲出

JR恵比寿駅側の懸垂幕、壁面スペースへの掲出や、恵比寿ガーデンタワー側の巨大写真掲出および縦位置壁面スペース（3枚）の利用で、写真美術館の活動やイメージを発信した。

6 広告スペースへの掲出

(1) 交通広告

年間を通じて首都圏JR・地下鉄の窓上広告、JR恵比寿駅東口改札内柱広告、恵比寿スカイウォーク入り口電飾広告、JR恵比寿駅西口電光掲示板広告を掲出した。

(2) 新聞広告

展覧会やイベントを広く告知するために、新聞広告を掲載した。

(ア)「コラージュとフォトモンタージュ展」

朝日新聞 平成18年10月26日(木) 東京本社版夕刊(約210万部)

「月間エンタ!」企画内5段1/2モノクロ

(イ)「お正月開館告知」

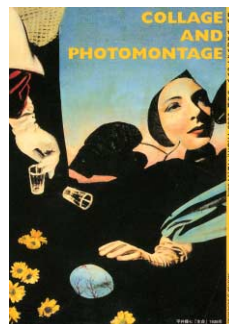
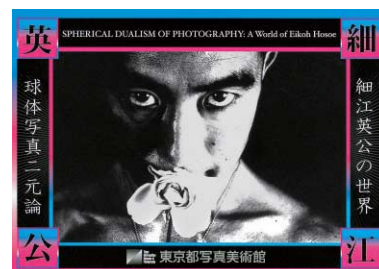
朝日新聞 平成18年12月28日(木) 東京本社版夕刊(約210万部) 記事下5段1/2モノクロおよび題字下

(ウ)「夜明けまえー知られざる日本写真開拓史I 関東編」 「TOKYO」マグナムが撮った東京」

朝日新聞 平成19年3月14日(水) 東京本社版夕刊(約210万部)

記事下5段1/2モノクロ

(オ)「TOKYO」マグナムが撮った東京」DUE 平成19年3月12日(月)～15,000枚



「コラージュ」「お正月」新聞広告掲出例

(3) アドカード(ポストカード型広告) / DUE(しおり型広告)

(ア)「キュレーターズ・チョイス」アドカード 平成18年6月15日(木)～10,000枚

(イ)「石内都: mother's」アドカード 平成18年9月21日(木)～10,000枚

(ウ)「コラージュとフォトモンタージュ展」アドカード 平成18年11月2日(木)～12,000枚

(エ)「球体写真二元論 細江英公の世界」アドカード 平成18年11月30日(木)～、DUE 平成18年11月27日(月)～各10,000枚

「石内」「コラージュ」「細江」「チョイス」アドカード

7 記者懇談会・記者会見の実施

(1) 記者懇談会①「平成17年度活動報告及び平成18年度年間活動方針」

平成18年5月15日(月) 15:00～16:30 4階会議室

<主なプログラム>

- ・平成17年度(開館10周年)の実績報告
- ・平成18年度年間活動方針
- ・平成17年度新収蔵作品の実見
- ・「デスティニー・ディーコン展」プレスギャラリーツアー

(2) 記者懇談会②「平成18年度新収蔵作品の特別実見」

平成18年度より復活した都補助金による収集予算にて購入した新収蔵作品をいち早くマスコミに公開した。

平成18年12月22日(金) 14:30～17:30 4階会議室

<主なプログラム>

- ・東京都写真美術館写真作品収集の新指針について
- ・懇談
- ・平成18年度新収蔵作品の実見
- ・「光と影」展プレスギャラリーツアー

8 プレス向けギャラリーツアーの実施

主要収蔵展および自主企画展について、特別鑑賞会と同日もしくは翌休館日に、プレス向けギャラリーツアーを開催。来日キュレーターや作家自身による展覧会説明も積極的に開催した。

実施回数：13回



お正月開館風景（ロビーコンサート）



平成19年1月9日「地球の旅人」展ギャラリーツアー風景

9 年始特別開館

平成19年の正月特別開館（平成19年1月2日（火）～4日（木））は、特別フロアレクチャーやロビーコンサート、プレゼントや限定メニューなどを用意し、来館者が一日を美術館で楽しく過ごせるようにした。



お正月開館告知（JR恵比寿駅および館外壁）



10 雨の日の来館促進

JR恵比寿駅から写真美術館までの、雨に濡れずに来館できる経路を、ポストカード型の案内状として作成し、館内や動く歩道横恵比寿ガーデンプレイスインフォメーションデスクに配架した。



雨の日カード

普及事業

あ・ら・かるチャー 渋谷・恵比寿・原宿（文化施設連携事業）

1 趣旨

渋谷を中心としたJRの3駅（渋谷、恵比寿、原宿）を結ぶエリアには美術館、博物館、コンサートホール、テーマパークなど数多くの文化施設があり、それぞれの特徴を活かしながら多様な文化事業が展開されている。

本事業の趣旨は、これらの文化施設が連携することにより、従来にも増して、渋谷、恵比寿、原宿の魅力ある文化ゾーンとしての認知度を高め、文化芸術に触れる場や機会の提供の拡充を図ろうとするものである。これにより人々の生活の中に文化が浸透し、地域社会に活力を与えることを目的とする。

2 連携施設

このエリアに存在する他の文化施設に連携を呼びかけ、今年度は以下の18施設が参加した。

①NHKスタジオパーク ②C.C.レモンホール ③たばこと塩の博物館 ④トーキョーワンダーサイト渋谷 ⑤電力館 ⑥Bunkamura ⑦観世能楽堂 ⑧戸栗美術館 ⑨ギャラリーTOM ⑩渋谷区立松濤美術館 ⑪太田記念美術館 ⑫こどもの城 ⑬UNギャラリー ⑭セルリアンタワー能楽堂 ⑮白根記念渋谷区郷土博物館・文学館 ⑯渋谷区ふれあい植物センター ⑰恵比寿麦酒記念館 ⑱東京都写真美術館

3 活動実績

(1) 「あ・ら・かるチャー 渋谷・恵比寿・原宿」運営協議会の開催

参加館の担当者が集まり、連携事業についての協議や情報交換を行った。

(2) 広報宣伝

(ア) 「かるチャー散歩地図」

参加施設の場所、基本情報等を掲載した広報用チラシ「かるチャー散歩地図」を改訂。カフェ、グッズ情報、おすすめコース、マップ情報の充実、無料で楽しめる体験など新たな情報を盛り込んだ。10万部作成し、参加館及び渋谷区関連施設で配布した。

(イ) 「あ・ら・かるチャー」ホームページ

参加館のホームページ上にバナーを設置、参加館の紹介をするとともに新着情報など最新情報の提供に努めた。また、各施設のホームページにリンクを貼り相互PRを行った。

(3) 連携事業・イベント

第29回渋谷区区民フェスティバルに参加

広報用チラシの配布をはじめ、「あ・ら・かるチャークイズ」や福引き抽選会、ワークショップ「驚き盤を作ろう!」を実施した。



「あ・ら・かるチャー渋谷・恵比寿・原宿」かるチャー散歩地図

渋谷区区民フェスティバル

開催日：平成18年11月3日（金・祝）・4日（土）

場所：代々木公園（渋谷区）

「あ・ら・かるチャー」のブースを出して渋谷・恵比寿・原宿地区の文化活動をアピール。約3,000人の参加を得た。



テント風景



クイズに答えて空くじなしの福引き抽選会へ参加



驚き盤ワークショップ



普及事業

スクールプログラム

学校児童・生徒が写真・映像メディアとの出会いを通して、豊かな体験学習ができるように、小学校・中学校・高等学校、各種学校の授業とリンクした「スクールプログラム」を実施している。利用を希望する学校を対象に、収蔵展をはじめとする鑑賞プログラムや、暗室体験、映像体験を行う実技プログラムを、それぞれの学校側の要望に合わせたオーダーメイドの形式で行った。また

大学の博物館学等で来館した学校団体には、当館の展覧会業務や美術館活動についての概要説明、バックヤード見学等を実施した。

実施回数：63回

実施校：44校（都内および他府県の公立・私立小学校、中学校、
高等学校、各種学校、大学、教職員研修会等）

参加者数：1,801人

平成18年度 スクールプログラム実績

	年月日	曜日	時間	学校等団体名	学年	授業区分	人数	プログラム内容
1	4月15日	土	10:00-12:00	北豊島中学校	1年生	オリエンテーション	43	コマ撮りアニメーション、新進作家展鑑賞
2	4月20日	木	13:00-15:30	新潟県柏崎市立西山中学校	3年生	修学旅行	2	学芸員の仕事について、新進作家展鑑賞
3	5月17日	水	10:00-13:00	宮城県岩沼市立岩沼中学校	3年生	修学旅行	5	クレイアニメーション、デーコン展鑑賞
4	5月23日	火	13:30-14:30	日本大学芸術学部 #1	大学生	博物館学	20	美術館活動について
5	5月26日	金	13:00-16:00	安田学園中学校・高等学校	中1高3	美術	20	暗室体験(モノクロフィルム現像)
6	6月2日	金	13:30-14:30	日本大学芸術学部 #2	大学生	博物館学	20	美術館活動について
7	6月2日	金	15:00-17:00	日本大学通信教育学部	学生	博物館学	20	美術館活動について、ガイドツアー
8	6月12日	月	13:25-14:15	神奈川県立相武台高等学校 #1	3年生	メディア論	17	出前授業 生徒が撮影した写真のプレゼン、講評
9	6月13日	火	11:50-12:40	神奈川県立相武台高等学校 #2	3年生	メディア論	37	出前授業 生徒が撮影した写真のプレゼン、講評
10	6月17日	土	10:00-12:00	宝仙学園小学校	4-6年生	図工	14	コマ撮りアニメーション
11	6月23日	金	18:00-19:00	跡見学園女子大学	大学生	マネジメント	16	美術館活動について
12	6月24日	土	10:00-12:00	東京女子大学	大学生	博物館学	32	美術館活動について、ガイドツアー
13	6月28日	水	14:30-16:00	東京都立立芸高等学校 #1	高校生	グラフィックアート	35	世界報道2006展鑑賞
14	7月5日	水	14:00-16:30	東京都立国際高等学校	高校生	美術(写真)	15	キュレーターズチョイス展鑑賞
15	7月8日	土	10:00-16:00	東京都立成瀬高等学校	3年生	選択美術	11	暗室体験(フォトグラム、BWプリント) 世界報道2006展鑑賞
16	7月11日	火	14:00-15:00	明治学院高等学校	高校生	美術	20	世界報道2006展鑑賞
17	7月13日	木	14:00-15:30	東京都立立芸高等学校 #2	高校生	グラフィックアート	36	世界報道2006展鑑賞
18	7月14日	金	14:00-15:30	東京都立立芸高等学校 #3	高校生	グラフィックアート	36	世界報道2006展鑑賞
19	7月25日	火	14:00-16:00	東京都立六本木高等学校	1-2年生	美術	6	カメラの仕組みを学ぼう 世界報道展2006展鑑賞
20	7月31日	月	10:00-12:00	東京都港区立赤羽小学校 #1	4年生	図工(課外授業)	18	クレイアニメーション
21	8月1日	火	10:00-12:00	東京都港区立赤羽小学校 #2	5年生	図工(課外授業)	13	クレイアニメーション
22	8月10日	木	10:00-12:00	静岡県立佐久間高等学校	高校生	部活	35	世界報道50周年展鑑賞
23	8月22日	火	10:00-15:00	東京都武蔵村山第一中学+武蔵野第五中学校	中学生	図工(課外授業)	11	クレイアニメーション
24	8月25日	金	10:00-15:00	東京都武蔵村山市教職員	美術教員	教員研修	16	暗室体験(BWプリント、フォトグラム)
25	8月26日	土	13:00-15:00	神奈川メディアリテラシー研究会	高校教員	教員研修	25	学校と美術館の連携、鑑賞教育について
26	8月30日	水	10:00-12:00	東京都世田谷区立弦巻小学校教員	美術教員	教員研修	3	クレイアニメーション
27	9月1日	金	10:00-15:00	横浜インターナショナルスクール	高校3年生	美術	10	暗室体験(BWプリント)
28	9月14日	木	1330-1500	日本女子大学	大学生	博物館学	19	美術館活動について
29	9月16日	土	14:00-15:00	国際アート&デザイン専門学校	学生	見学旅行	17	ポスト・デジグラフィ展鑑賞
30	9月17日	日	10:00-12:00	創価中学校	2-3年生	部活	10	BWプリント、展覧会鑑賞
31	9月21日	木	10:30-13:30	香蘭女子短期大学	1-2年生	研修旅行	30	驚き盤、展覧会鑑賞
32	9月29日	金	18:00-20:00	東京都立青山高等学校定時制	高校生	課外授業	15	コマ撮りアニメーション
33	9月30日	土	13:30-16:00	筑波大学附属駒場高等学校	中学生	美術	11	暗室体験(フォトグラム)
34	11月1日	水	10:00-12:00	京都造形芸術大学通信教育学部 #1	学生	見学	10	写真の保存、古典技法について、展覧会鑑賞
35	11月4日	土	10:00-12:00	京都造形芸術大学通信教育学部 #2	学生	見学	18	写真の保存、古典技法について、展覧会鑑賞
36	11月8日	水	14:00~16:00	東京都世田谷区中学校教職員	美術教員	教員研修	20	コマ撮りアニメーション
37	11月21日	火	13:00-15:45	静岡県浜松市立飯田小学校	6年生	修学旅行	20	コマ撮りアニメーション 展覧会鑑賞
38	11月24日	金	10:40-12:15	東京都港区立神心小学校 #1	4年生	図工	15	出前授業 クレイアニメーション
39	11月24日	金	14:00-15:00	東京都造形大学	大学生	見学	35	コラージュ展鑑賞
40	11月25日	土	10:30-16:00	埼玉県深谷市教育委員会	小学4-5年生	美術クラブ	46	コラージュ展鑑賞 フォトモンタージュ制作
41	11月28日	火	13:00~16:00	潤徳女子高等学校	高校生	美術	36	暗室体験(フォトグラム)
42	11月30日	木	10:00-11:30	東京都品川区立第二延山小学校 #1	4年生	図工	70	コラージュ展鑑賞 驚き盤を作ろう
43	12月1日	金	10:00-12:00	東京都港区立神心小学校 #2	4年生	図工	15	クレイアニメーション
44	12月5日	火	8:50-10:20 10:30-12:00	東京都渋谷区立加計塚小学校 #1	6年生	図工	52	暗室体験(フォトグラム)
45	12月7日	木	10:00-11:30	東京都品川区立第二延山小学校 #2	4年生	図工	35	コラージュ展鑑賞、驚き盤を作ろう
46	12月8日	金	8:50-10:20 10:30-12:00	東京都渋谷区立加計塚小学校 #2	4年生	図工	52	コラージュ展鑑賞 フォトモンタージュ制作
47	12月11日	月	17:30~19:00	武蔵大学	大学生	博物館学	150	コラージュ展、細江英公展 鑑賞
48	12月17日	水	14:00~16:00	学習院女子中高等部	中学生	美術	9	コラージュ展、細江英公展 鑑賞
49	1月15日	月	10:45-12:20	東京都江戸川区立第三松江小学校 #1	4年生	図工	31	出前授業 クレイアニメーション
50	1月16日	火	15:00-17:00	慶応義塾大学 #1	大学生	博物館学	35	美術館活動について、ガイドツアー
51	1月18日	木	15:00-17:00	慶応義塾大学 #2	大学生	博物館学	35	美術館活動について、ガイドツアー
52	1月18日	木	14:00-16:00	恵泉女学園高等学校	3年生	美術	8	光と影展鑑賞
53	1月18日	木	8:50-12:20	東京都江戸川区立第三松江小学校 #2	4年生	図工	62	出前授業 クレイアニメーション
54	1月25日	木	1045-1220	東京都世田谷区立弦巻小学校 #1	5年生	図工	31	出前授業 クレイアニメーション
55	1月29日	月	10:45-12:20	東京都江戸川区立第三松江小学校 #3	4年生	図工	31	出前授業 クレイアニメーション
56	1月30日	火	8:50-14:30	東京都江戸川区立第三松江小学校 #4	4年生	図工	62	出前授業 クレイアニメーション
57	1月31日	水	8:50-10:20 10:30-12:00	東京都渋谷区立加計塚小学校 #3	5年生	図工	52	カメラの仕組みを学ぼう 地球の旅人展鑑賞
58	2月3日	土	13:00-16:00	玉川大学キュレーターズ学習会	社会人	見学会	30	美術館活動について、ガイドツアー
59	2月5日	月	8:50-10:20 10:30-12:00	東京都渋谷区立加計塚小学校 #4	3年生	図工	60	驚き盤を作ろう
60	2月8日	木	14:30-16:30	私立小学校図工研修	図工教員	教員研修	30	コマ撮りアニメーション、スクールプログラム紹介
61	2月9日	金	8:50-12:20	東京都渋谷区立加計塚小学校 #5	5年生	図工	52	出前授業 ダンボール型カメラ制作
62	2月25日	日	10:00-12:00	国際文化フォーラム	高校生	高校生フォトコンテスト	30	メディア芸術祭鑑賞
63	2月27日	火	13:30~15:00	東京都世田谷区立弦巻小学校 #2	5年生	図工	31	クレイアニメーション

普及事業

ワークショップ等

写真美術館では、写真と映像の二つの専門分野を総合的にあつかう美術館として、広く都民一般を対象に、入門的または専門的な関心を深めるためのワークショップを開館以来実施している。人々が写真、または新旧の映像メディアについて幅広く体験的に学ぶ機会を提供することで、写真美術館が生涯学習の場として機能することを目指している。

ワークショップ

事前申込／抽選の形式によって一般あるいは友の会会員から募集した参加者を対象に、当館暗室を活用した写真プリント実技を中心とした実技のプログラムを実施した。

実技体験プログラム「BWプリント+カラープリント」

開催日：平成18年5月20日（土）、21日（日）A、Bコース

講師：写真美術館スタッフ

参加人数：Aコース9名 Bコース8名

参加費：一般 5,000円 高校生以下3,000円

実技体験プログラム「BWプリント」

開催日：平成18年6月10日（土）A、Bコース

平成18年6月11日（日）C、Dコース

講師：写真美術館スタッフ

参加人数：Aコース10名 Bコース10名 Cコース7名

Dコース7名

参加費：一般 3,000円 学生2,000円

友の会限定ワークショップ「フィルム現像+BWプリント」

開催日：平成18年6月18日（日）

講師：写真美術館スタッフ

参加人数：18人

参加費：1,500円

夏休み親子ワークショップ「光の魔術 フォトグラムをつくる」

開催日：平成18年7月22日（土）A、Bコース

平成18年7月23日（日）C、Dコース

講師：写真美術館スタッフ

参加人数：Aコース22名 Bコース22名 Cコース21名

Dコース21名

参加費：500円

オープンワークショップ 驚き盤をつくろう

開催日：平成18年8月19日（土）、20日（日）

参加人数：60人（19日）、70人（20日）

参加費：無料

ポスト・デジグラフィ展ワークショップ「デジタル・ピープショウをつくろう」

開催日：平成18年9月9日（土）

講師：松村泰三（出品作家）

参加人数：18人

参加費：1,050円

ポスト・デジグラフィ展 オープンワークショップ「アスキーアート」

開催日：平成18年9月10日（日）

講師：永原康史（グラフィック・デザイナー／多摩美術大学教授）、DIT9th (IAMAS)

参加人数：65名

参加費：無料（展覧会チケット持参）

友の会会員限定ワークショップ「写真暗室入門ワークショップ」(3回通し)

開催日：平成19年2月16日（金）「モノクロフィルム現像」

平成19年3月9日（金）「BWプリント」

平成19年3月30日（金）「カラープリント」

講師：写真美術館スタッフ

参加者：11人

参加費：一般7,000円 学生4,000円

実技体験プログラム「BWプリント」

開催日：平成19年3月10日（土）A、Bコース

平成19年3月11日（日）C、Dコース

講師：写真美術館スタッフ

参加者：Aコース8名 Bコース10名 Cコース9名

Dコース8名

参加費：一般3,000円 学生・友の会会員2,000円



実技体験プログラム「BWプリント」

古典技法ワークショップ「鶏卵紙プリント」

開催日：平成19年3月24（土）Aコース
平成19年3月31日（土）Bコース
講師：写真美術館スタッフ
参加者：Aコース19名 Bコース19名
参加費：一般3,000円 学生・友の会会員2,000円

写真美術館ガイドツアー

来館者を対象に、美術館の施設に親しんでもらい当館への理解を深めてもらうことを目的に、当館バックヤードを解説つきで見学するとともに各階の利用案内を行うツアーを実施した。

開催日：平成18年7月29日（土）、30日（日） 計6回実施
参加人数：80名
参加費：無料

共催ワークショップ

写真関連団体、企業等と連携して当館暗室を活用した写真プリント実技のワークショップを実施した。

「親子写真教室」

開催日：平成18年7月1日（土）、2日（日）
主催：富士フィルム株式会社、富士フィルムイメージング株式会社、日本写真協会
共催：東京都写真美術館
協力：日本プリンター協会、NPOダークルーム
参加者：親子68組
参加費：1組1,000円

「ゼラチンシルバー・セッション」展ジョイント企画／BWプリント・ワークショップ

開催日：平成18年11月11日（土）Aコース（初心者対象）、Bコース（中級者対象）
平成18年11月18日（土）Cコース（初心者対象）、Dコース（中級者対象）
主催：東京都写真美術館
共催：ゼラチンシルバー・セッション展実行委員会
講師：Aコース 平間至（写真家）、Bコース 藤井保（写真家）、Cコース 瀧本幹也（写真家）、Dコース 広川泰士（写真家）
参加人数：Aコース9名 Bコース10名 Cコース9名 Dコース10名
参加費：一般 3,000円 学生2,000円

講演会等

写真美術館で開催した展覧会と連動して、展覧会出品作家、展覧会関係者による講演会、アーティスト・トーク等のプログラムを実施した。

「私のいる場所 新進作家vol.4」アーティスト・トーク第二弾

開催日：平成18年4月22日（土）
講師：原美樹子（出品作家）、池田晶紀（出品作家）、カン・アイラン（出品作家）
参加人数：38人
参加費：1,500円

「デスティニー・ディーコン展」特別レクチャー

開催日：平成18年4月29日（土・祝）
講師：デスティニー・ディーコン（出品作家）、ヴァージニア・フレイザー（共同制作者）、ナタリー・キング（ゲスト・キュレーター）
参加人数：13人
参加費：1,000円

「世界報道写真50周年記念展」特別レクチャー

開催日：平成18年7月22日（土）
講師：クリスチャン・コジョル（世界報道写真財団国際審議委員、展覧会キュレーター）
参加人数：50名
参加費：無料

「中村征夫写真展」関連トーク&スライドショー

開催日：平成18年8月20日（日）
出演：中村征夫（水中写真家）
参加人数：195名
参加費：無料

「ポスト・デジグラフィ」展関連シンポジウム「日本から世界へデジタル表現のゆくえ」

開催日：平成18年9月18日（月・祝）
出演：ヤシャ・ライハート（「サイバネティック・セレンディピティ」展キュレーター）
リンダーラウロ・ロズィン（SIGGRAPH2005議長）
クリスティアーネ・ポール（ホイットニー美術館キュレーター）
参加人数：237名
参加費：無料

「ポスト・デジグラフィ」展関連作品上映「日本／世界のデジタル表現」

開催日：平成18年9月19日（火）

上映作品：SIGGRAPH2005／アートギャラリー入賞作品他

参加人数：111名

参加費：無料

「石内都：mother's」展 記念講演会

開催日：平成18年10月1日（日）

出演：石内 都（写真家）

鷺田清一（大阪大学大学院文学研究科教授）

参加人数：287名

参加費：無料

「ポスト・デジグラフィ」展ギャラリートーク

開催日：平成18年10月7日（土）

講師：岩井俊雄（メディアアーティスト）

参加人数：54名

開催日：平成18年10月8日（日）

講師：森岡祥倫（美術評論家）

参加人数：25名

「球体写真二元論 細江英公の世界」展関連トークライブ

開催日：平成18年12月27日（水）

出演：細江 英公（写真家）

横尾 忠則（グラフィックデザイナー）

金子 隆一（東京都写真美術館展覧会担当）

参加人数：118名

参加費：無料

カフェ+ギャラリートーク

展覧会にあわせ、2階カフェ・シャンブルクレール及び展示室を会場としたトークイベントを実施した。

「ポスト・デジグラフィ」展 カフェ+ギャラリートーク

開催日：平成18年9月23日（土・祝）

講師：飯沢耕太郎（写真評論家） minim++（ミニム・クラブラ出品作家）

参加人数：17人

参加費：1,500円（カフェ代、展覧会入場料込）

「パラレル・ニッポン」展 カフェ+ギャラリートーク

開催日：平成18年10月24日（火）

講師：米山勇（江戸東京博物館助教授／建築史家）

参加人数：24人

参加費：1,500円（カフェ代、展覧会入場料込）

「コラージュとフォトモンタージュ展」カフェ+ギャラリートーク 第1回「デザインにおけるコラージュとフォトモンタージュの影響」

開催日：平成18年12月2日（土）

講師：柏木博（デザイン評論家）

参加人数：13人

参加費：1,500円（カフェ代、展覧会入場料込）

第2回「美術の側からのコラージュとフォトモンタージュ」

開催日：平成18年12月9日（土）

講師：横山勝彦（練馬区立美術館学芸員）

参加人数：22人

参加費：1,500円（カフェ代、展覧会入場料込）

「球体写真二元論 細江英公の世界」展 カフェ+ギャラリートーク

開催日：平成18年12月10日（日）、平成19年1月14日（日）

講師：細江英公（出品作家）

参加人数：38人（10日）、36人（14日）

参加費：1,500円（カフェ代、展覧会入場料込）

「光と影」展 カフェ+ギャラリートーク

開催日：平成18年12月23日（土）

講師：サーラ・エクストロン（出品作家）

参加人数：10人

開催日：平成18年12月24日（日）

講師：杉浦邦恵（出品作家）、小野祐次（出品作家）

参加人数：26人

開催日：平成19年1月20日（土）
講師：伊藤義彦（出品作家）
参加人数：13人
開催日：平成19年1月21日（日）
講師：山崎博（出品作家）
参加人数：12人
参加費：各1,500円（カフェ代、展覧会入場料込）

ほし「地球の旅人」展 カフェ+ギャラリートーク

開催日：平成19年2月3日（土）
講師：林明輝（出品作家）、島本脩二（小学館美術書編集者）
参加人数：30人
開催日：平成19年2月10日（土）
講師：前川貴行（出品作家）、丸山健二（作家）
参加人数：27人
開催日：平成19年2月17日（土）
講師：菊池哲男（出品作家）、みなみらんぼう（シンガーソングライター）
参加人数：35人
参加費：各1,500円（カフェ代、展覧会入場料込）

「TOKYO」マグナムが撮った東京」展 カフェ+ギャラリートーク

開催日：平成19年3月10日（土）
講師：ブルース・ギルデン（出品作家）
参加人数：20人
開催日：平成19年3月11日（日）
講師：久保田博二（出品作家）
参加人数：29人



カフェ+ギャラリートーク 地球の旅人展

開催日：平成19年3月24日（土）
講師：クリス・スティール=パーキンス（出品作家）
参加人数：36人
参加費：各2,000円（カフェ代、展覧会入場料込）

その他普及イベント

写真美術館開催の展覧会や、協力展覧会に合わせたイベントを実施した。

ほし「地球の旅人」関連公募展「自然をみつめたフォトコンテスト2007」

「地球の旅人」展関連の公募展を開催。東京新聞紙上、関連雑誌、ホームページおよびチラシにて作品を募集。入賞作品は2階エントランスロビーで展示した。（展示期間：平成19年1月2日（火）～2月18日（日））
主催：東京都写真美術館／東京新聞
協賛：ニコンカメラ販売株式会社／株式会社資生堂／味の素株式会社／富士フイルムイメージング株式会社／ラフマ・ミレ株式会社
協力：株式会社写真弘社

小中学生写真コンテスト「東京のランドマークを写そう～私たちが未来に残す建物」

「ランドマーク・オブ・ニューヨーク」（平成18年6月9日（金）～7月12日（水）に都庁で開催）関連イベントとして、東京都選定歴史建造物や、未来に残したい東京の建物を写した写真をホームページ、チラシ等で募集。応募作品100点を2階エントランスロビーで展示した。（展示期間：平成18年11月11日（土）～11月30日（木））
主催：東京のランドマークを写そう実行委員会（東京都写真美術館／モルガン・スタンレー／朝日新聞社／アメリカ大使館／東京都）
協賛：キヤノン株式会社



「自然をみつめたフォトコンテスト2007」授賞式

普及事業

友の会／ボランティア／博物館実習

友の会

写真美術館友の会は、写真と映像の鑑賞を通して写真美術館に対する理解と親愛感を深め、美術館の運営を支援することを目的として、平成13年7月に設立された。

平成18年度は、6月に「フィルム現像+BWプリント」、2月から3回にわたって「写真暗室入門」のワークショップを開催し、ふれることの少ない写真表現を体験できる機会を提供でき、参加会員に大変好評を博した。

また、新規入会者を確保するため、12月～1月に新規入会キャンペーンを実施し、例月の3倍程度の入会者を獲得した。

1 会員数 1,329人（平成19年3月末）

2 会員種別

- (1) 個人会員 2,000円
- (2) 家族会員 3,000円
- (3) シルバー会員 1,000円

3 会員特典（平成18年度の会員特典は以下の通り）

- (1) 収蔵展・映像展が無料
- (2) 共催展・自主企画展が割引
- (3) ミュージアム・ショップでのお買い物5%引き
- (4) カフェでのブレンドコーヒー、ダーズリン紅茶を200円引き
- (5) 1階ホール（実験劇場）の割引
- (6) 「写真美術館ニュースeyes（アイズ）」送付

写真美術館ボランティア

写真美術館ボランティアはワークショップ、スクールプログラムのサポートスタッフとしての活動を中心に普及事業の支援活動を行っている。制度導入から6年目となった平成18年度は、ボランティアの自主的活動を促進することを目的に、自主研修会、ボランティア・リーダー研修の開催等、研修制度の充実をはかった。今後、リーダー研修を経たスタッフが各プログラム実施において中心的な役割を担っていくこと目指していく。

1 登録者数：47人

平成17年度からの更新登録者 36名
新規登録者 11名

2 ボランティア活動実績

活用事業実施回数49回
のべ参加者162人
（ただしボランティア研修会をのぞく。年間一人あたり3.2回）
(1) ワorkshop・サポートスタッフ活動 19回
(2) スクールプログラム・サポートスタッフ活動 29回

(3) その他活動

- (ア) 発送作業（1回）
- (イ) 渋谷区民フェスティバル（2回）

(4) ボランティア研修会

- (ア) カラープリント研修会 平成18年4月22日（土）
- (イ) 新規ボランティア研修会 平成18年5月27日（土）
- (ウ) BWプリント・リーダー研修会 平成18年7月15日（土）
- (エ) 驚き盤リーダー研修会 平成18年8月5日（土）
- (オ) コマ撮りアニメーション研修会 平成19年1月20日（土）
- (カ) 自主研修会（暗室プリント） 平成18年6月24日（土）、9月16日（土）、12月16日（土）

(5) ボランティア懇談会

- (ア) 平成18年5月27日（土）
- (イ) 平成19年3月3日（土）

博物館実習

写真美術館における美術館活動と学芸員および各部署の業務を総合的に把握し、実地で研修することによって、学芸員養成のための実習とした。平成18年度は日程をA日程、B日程に分け、親子ワークショップ実習として参加者対応をする活動（A日程）、施設案内のガイドツアーを一般来館者に行う活動（B日程）を行った。共通の講義として概論、作品収集・保存管理業務、展覧会業務、教育普及業務などを行い、12日間にわたって実施した。

1 受け入れ日程：平成18年7月20日（木）～8月2日（水）のうち12日間

2 受け入れ人数：12名

3 受け入れ大学：大阪芸術大学、工学院大学、埼玉大学、多摩美術大学、東京工芸大学、東京造形大学、日本大学、法政大学、武蔵野美術大学、立命館大学

ミュージアムショップ／カフェ

ミュージアムショップ

来館者が利用しやすいように、1階エントランスにミュージアムショップを設置している。写真関連の書籍、グッズを中心に販売し、写真美術館で行う展覧会・映画にあわせた商品展開および、オリジナルグッズの開発を行っている。販売書籍は、他館の展覧会図録も充実させるとともに、写真はもとより美術史全体を網羅するよう選定している。また一般書店では入手しにくい自費出版の写真集や、貴重な古書なども揃えている。そのほか、トイカメラ、フェナキスタスコープなど、見て触って楽しめるオプティカル玩具も充実させている。平成18年度からは、図録のオンライン販売を開始したほか、土曜日の30分延長営業を行い、サービス向上につとめている。

出店名 「ナディッ×10 (バイテン)」
営業時間 日曜日～水曜日 10:00～18:00
木曜日・金曜日 10:00～20:00
土曜日 10:00～18:30
平成18年度売上実績 124,246,801円

オリジナルグッズの開発例

- ・ピンホールカメラ
- ・ポストカード16種／マグネット5種（「中村征夫写真展」関連商品）
- ・クリスタルペーパーウェイト2種（「石内都：mother's」関連商品）
- ・ポストカード10種（「細江英公の世界」展関連商品）
- ・2007年写真美術館オリジナルカレンダー



好評な商品例

- ・田中一村画集
- ・マイケル・ケンナ写真集
- ・中村征夫上製本
- ・ニューショッピングバッグ
- ・フロシキシキ
- ・「おとこと女」復刻版

カフェ

1階及び2階にカフェを設置し、来館者に憩いの場を提供するほか、写真美術館で行う展覧会と連携したカフェ＋ギャラリートークなどのイベントを行っている。

メニューは、ネルドリップコーヒーのほか、13種類ものベルギービールやベルギーチョコレートなど多彩なメニューを揃えている。

平成18年度からは、写真美術館友の会や展覧会事業と連携したサービスの充実を図り、弾力的なカフェ運営に取り組んでいる。

出店名 「シャンブル・クレール」(フランス語で「明るい部屋」)
営業時間 1階カフェ 火曜日～土曜日 10:00～20:00
日曜日 10:00～18:00
2階カフェ 火曜日～日曜日 10:00～18:00
席数 1階カフェ 38席
2階カフェ 23席
平成18年度売上実績 21,647,723円

